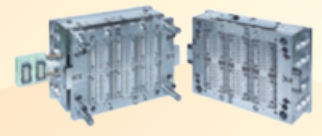
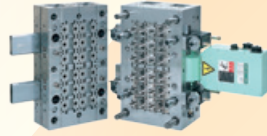


第59期

株主通信



2023年12月期
(2023年1月1日～2023年12月31日)

PRODUCT MOTHER

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。この度の令和6年能登半島地震により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。2023年12月期の株主通信をお届けいたします。



社訓(私たちの価値観)

「技術は命」「良品は力」「誠意は道」

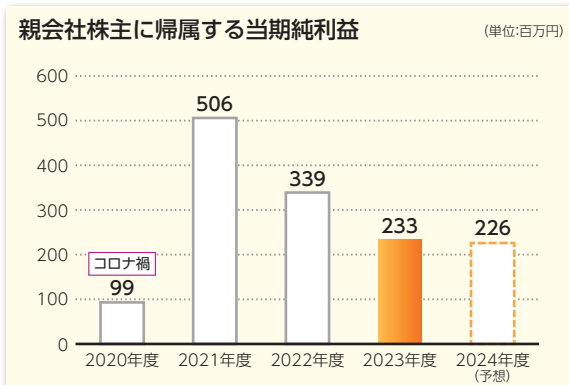
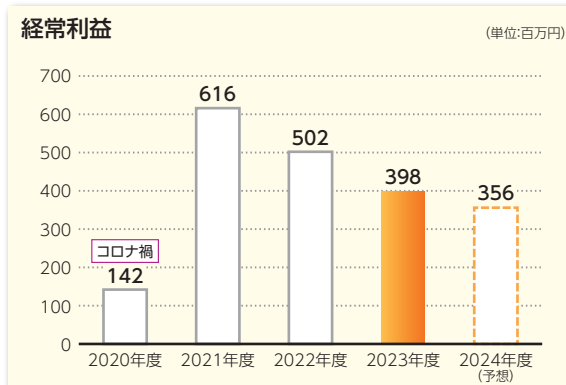
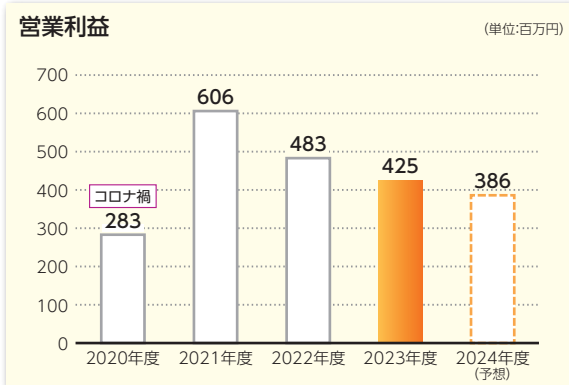
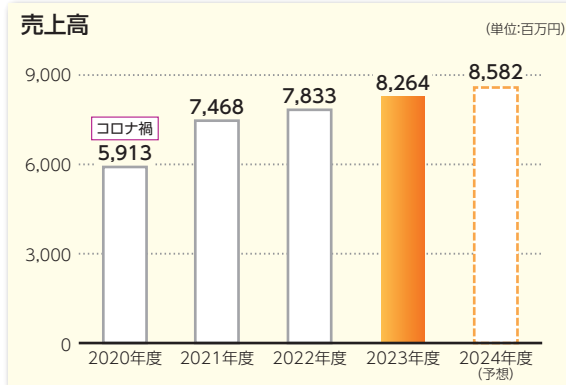


不二精機株式会社



証券コード: 6400

連結財務ハイライト



(注) 各指標の金額は、百万円未満を四捨五入しております。

2023年の売上高は、前年に比べ、精密成形品その他事業が増加し、前期比4億31百万円増(5.5%増)の82億64百万円となりました。

営業利益は原価率の上昇に加え、鈴鹿工場でのEV(電気自動車)向け部品の開発活動が本格化したこと等で販管費が増加し、前期比58百万円減(12.0%減)の4億25百万円となりました。

経常利益は営業利益の減少に加え、為替差益の減少により営業外収益が63百万円減少した一方、営業外費用が17百万円減少したことなどにより、経常利益は前期比1億4百万円減(20.8%減)の3億98百万円となりました。

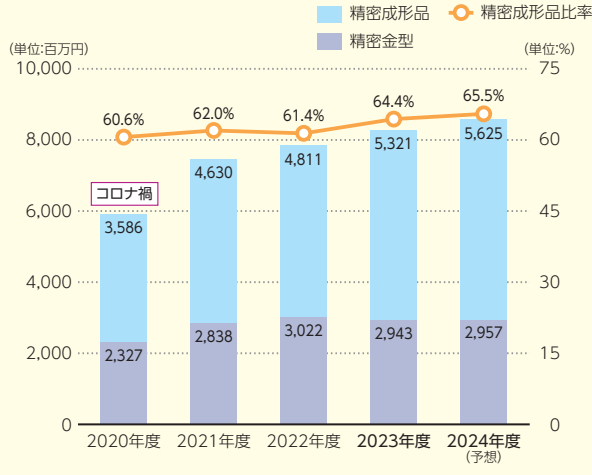
親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益の減少により、前期比1億6百万円減(31.3%減)の2億33百万円となりました。

2024年は、特に精密成形品その他事業において自動車部品の受注継続・拡大に注力し、2023年10月に操業開始した鈴鹿工場を拠点として次世代のEV関連部品などの新製品への研究開発投資・設備投資を重点的に実施いたします。

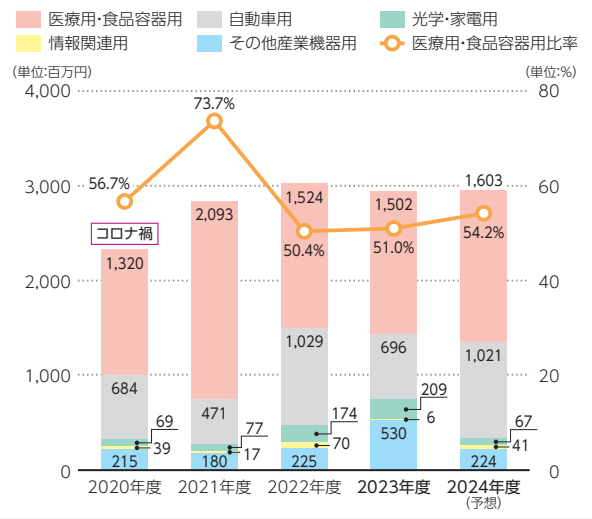
将来を見据えた上記の先行投資により、2024年は営業利益ほか各利益の減益を予想しておりますが、将来の確実な成長の礎となるよう努めてまいります。

概況

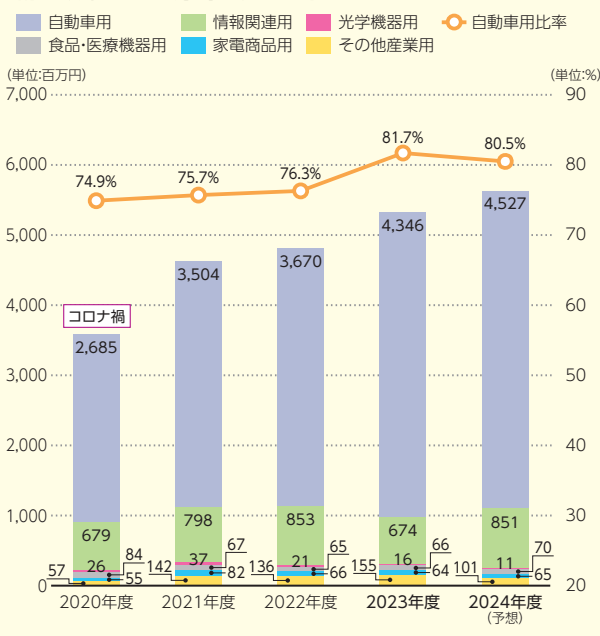
事業セグメント別売上高推移



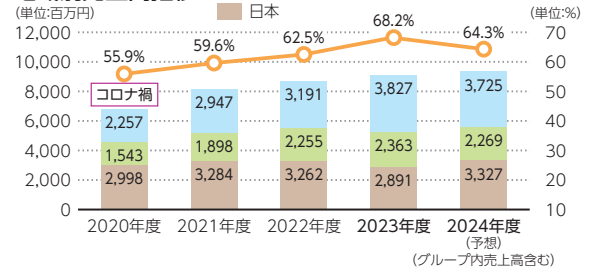
精密金型事業分野別売上高推移



精密成形品事業分野別売上高推移



地域別売上高推移



(注) 各指標の金額は、百万円未満を四捨五入しております。

事業セグメント別

当社の事業セグメントは、祖業であり競争力の源泉であります精密金型事業と2001年の上場を機に参入した精密成形品事業で構成されております。

精密金型技術を活用した精密成形品事業の売上高比率は、2014年以降、売上全体の約60%程度で推移しております。

中期的な方針として売上規模の拡大は、自動車用分野を中心とした精密成形品事業(下記、精密成形品事業<分野別>資料をご参照ください。)で計画しております。

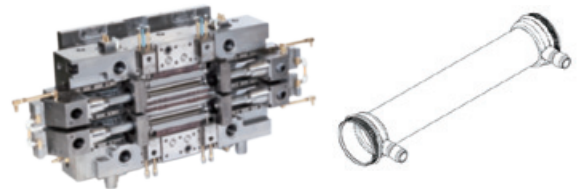
2024年につきましては、精密金型事業での安定的な受注の継続及び精密成形品の増産による売上高の増加を目指しております。

精密金型事業<分野別>

精密金型事業は、価格競争に陥る分野とは一線を画し、売上規模の拡大ではなく、より付加価値の高い領域への集中を進めております。

医療用関連分野・食品容器関連分野からの受注活動に注力し、併せて研究開発活動による他社との差別化及びDX活用を活用したコスト構造の改革による利益率の向上を目指しております。

【人工透析部材用金型】



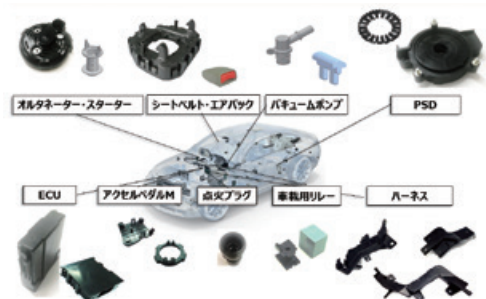
精密成形品事業<分野別>

精密成形品事業は、長期安定生産につながる自動車部品(2輪・4輪)分野の拡大を計画的に進めております。

品質保証体制のレベルアップを着実に実施し、今後増加する受注への対応のための増産体制の整備を順次実行しております。

拡大が予想されるEV向けなどの次世代の新製品開発を、2023年10月に操業開始した鈴鹿工場を拠点に重点的に進めて参ります。

【4輪車関連の受注部品例】

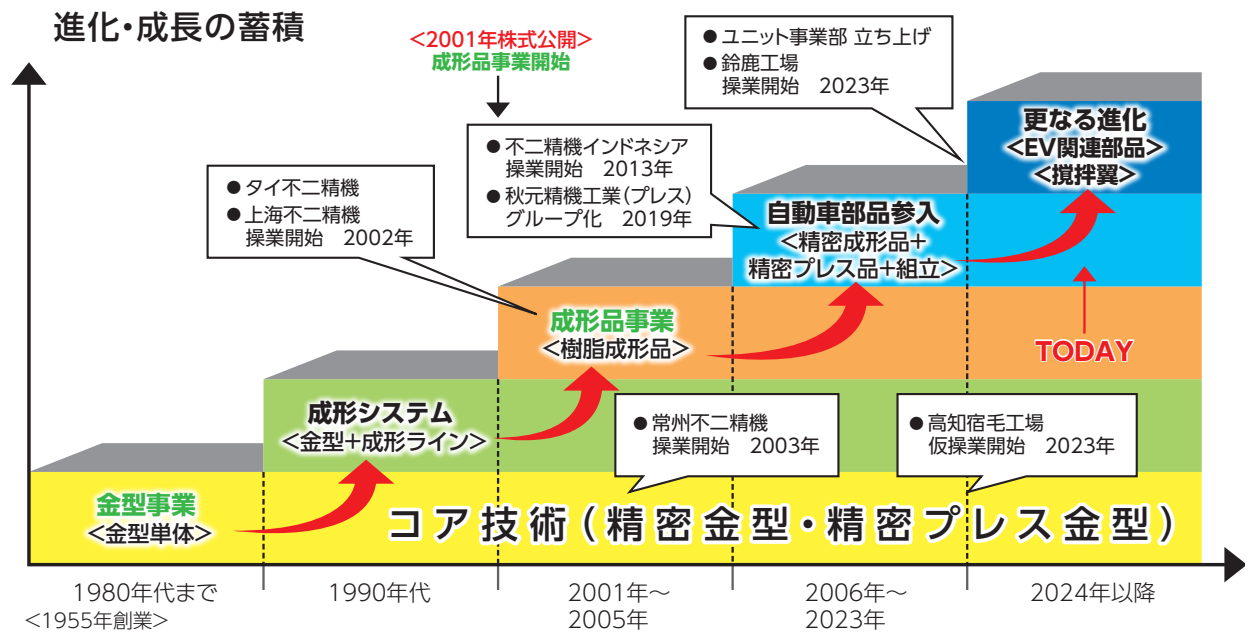


地域別

タイ・インドネシア市場では自動車部品の受注拡大に対応し、成形設備の増強と品質保証体制の整備を進め、売上規模の更なる拡大を目指しております。

中国市場では米中貿易摩擦、中国当局による各種の規制強化や景況感などを勘案し、中国国内市場の新規開拓及び生産性の向上、固定費の削減などにより一定の利益の確保を目指しております。

事業構造の変遷 - 金型から金型+成形品へ -



TOPICS

トピックス

昨年に引き続き、日立Astemo様から賞をいただきました。



このたび、日立Astemo様から「2022年度Supplier of the Year」を受賞しました。

前年の「2021年度Supplier Award」に続いての受賞で、長年にわたる日立Astemoグループ様に対する貢献および「Quality」「Cost」「Delivery」「Service」の各項目が高く評価されたものです。

今回受賞した「Supplier of the Year」は、数多くの取引先の中から、当社1社が選ばれたものとなっています。



●● 会社概要 (2023年12月31日現在)

商号 不二精機株式会社
FUJI SEIKI CO., LTD.
設立 1965年7月1日
資本金 5億円
従業員数 108名
事業所 本社・松山工場・関東営業所 ほか
主な事業内容 プラスチックを加工するための射出成形用精密金型及び成形システムの製造・販売
精密成形品その他の製造・販売

●● ネットワーク (2023年12月31日現在)



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月下旬
基準日 定時株主総会 毎年12月31日
期末配当 毎年12月31日
中間配当 実施する場合は6月30日

単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
TEL 0120-094-777 (通話料無料)

公告方法 電子公告
電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に掲載します。

公告掲載URL <https://www.fujiseiki.com/ir/public/>

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

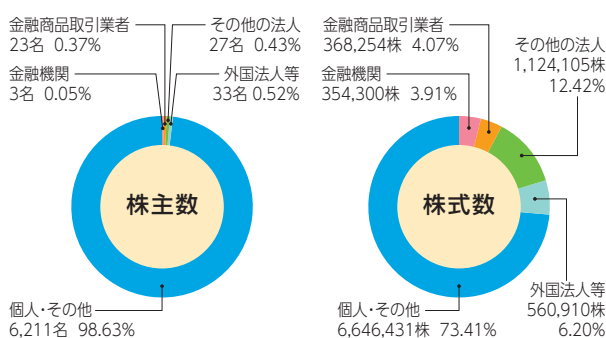
●● 役員 (2024年3月27日現在)

代表取締役社長 伊 井 剛
常務取締役 藤 本 由 数
取締役 塩 井 寿 史
取締役 北 林 勝 博
取締役(社外) 高 橋 秀 昭
常勤監査役 菅 一 明
監査役(社外) 梅 田 浩 章
監査役(社外) 橋 本 豊 嗣

●● 株式の状況 (2023年12月31日現在)

発行可能株式総数 23,720,000株
発行済株式の総数 9,054,000株
株主数 6,297名

●● 株式所有者別状況 (2023年12月31日現在)



ホームページのご案内

ホームページでも、当社の会社情報や最新のIR情報などがご覧いただけます。

<https://www.fujiseiki.com>



トップページ

IR情報ページ